

「基礎から学ぶ工業熱力学」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
63	演習問題 3.6	圧縮比は5であり,	圧力比は5であり,

①～⑤

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。
下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。
<http://www.coronasha.co.jp>

「基礎から学ぶ工業熱力学」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
31	9, 10行目	Q	Q_{12}
33	解答の文末	誤 すなわち $p v = \text{一定}$ となるときである。	すなわち $p v = \text{一定}$ となるときである。なお、 w_{12} と w_{t12} を求める式の分母には $n + 1$ があるため、 $n = -1$ を代入するとこれらの式は発散してしまう。この場合の絶対仕事、工業仕事の求め方については、次章の3.4理想気体の状態変化にて詳述する。
		正	
61	14	窒素, 空気のほかに	窒素, 酸素のほかに
69	11行目および 図4.2	T_1, T_2	T_1, T_2
70	18行目		
72	(4.21)	$1 - \frac{T_L \ln \left(\frac{v_3}{v_4} \right)}{T_H \ln \left(\frac{v_2}{v_1} \right)}$	$1 - \frac{T_L \ln \frac{v_3}{v_4}}{T_H \ln \frac{v_2}{v_1}}$
80	解答	誤 $s = \int_{T_1}^{T_2} \frac{dq}{T} = \int_{T_1}^{T_2} \frac{c_v dT}{T} = c_v [\ln T]_{T_1}^{T_2} = c_v \ln \frac{T_2}{T_1}$	
		正 $\Delta s = s_2 - s_1 = \int_1^2 \frac{dq}{T} = \int_1^2 \frac{c_v dT}{T} = c_v \ln \frac{T_2}{T_1}$	
88	3行目	$dp = c_v dT$	$dq = c_v dT$
113	図5.17	裏面に記載	
123	3行目	飽和水	飽和液
123	6行目	飽和蒸気	乾き飽和蒸気
137	下から6行目	熱量 Q	熱量 Q
138	図6.14(a)	裏面に記載	
140	図7.1	T_1, T_2	T_1, T_2
182	10行目	1 370W	1 367W

②

「基礎から学ぶ工業熱力学」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
189	6行目	$RT_L \ln \left\{ \left(\frac{T_H}{T_L} \right)^{\frac{\kappa}{\kappa-1}} \right\}$	$RT_L \ln \left(\frac{T_H}{T_L} \right)^{\frac{\kappa}{\kappa-1}}$
189	7行目	$\left\{ \frac{400 + 273.15}{25 + 273.15} \right\}^{1.4-1}$	$\left(\frac{400 + 273.15}{25 + 273.15} \right)^{1.4-1}$
195	下から11行目	=2 087 kJ/kg	=2 092kJ/kg
195	下から8行目	=-3 223kJ=-3.22MJ	=-3202kJ=-3.20MJ
195	下から8行目	3.22MJの放熱	3.20MJの放熱
113	図5.17		
138	図6.14	<p>(a) 構成図</p>	<p>(a) 構成図</p>

②

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。
 下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。
<http://www.coronasha.co.jp>